

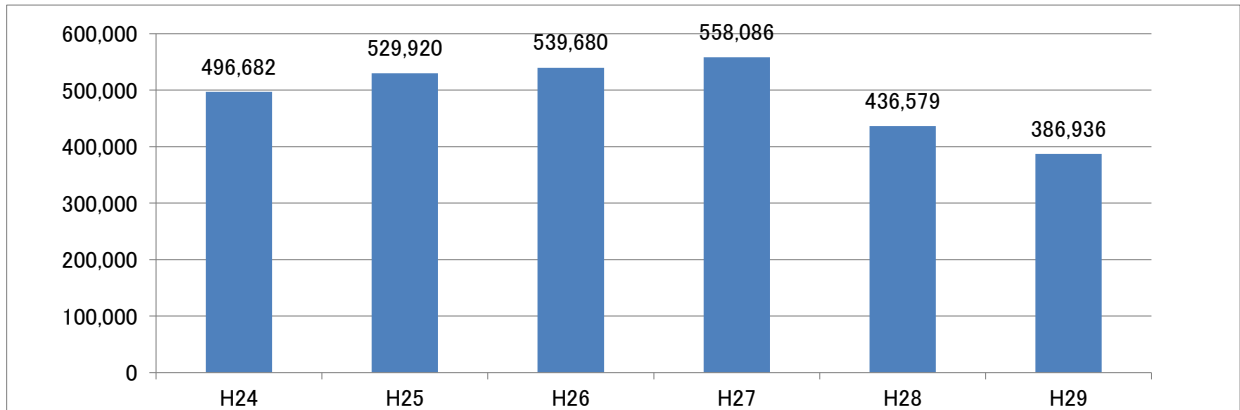
1 文化の家入館状況(平成29年度実績)

単位:人

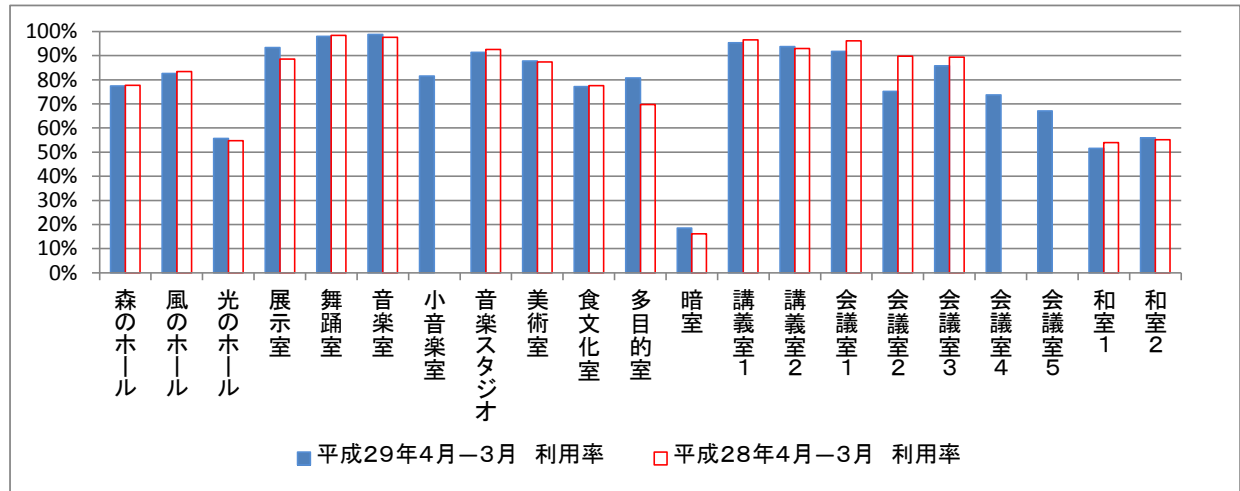
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 月平均 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 28年度 | 42,112 | 43,656 | 44,175 | 43,070 | 35,263 | 39,714 | 44,681 | 46,651 | 46,418 | 50,839 | | | 436,579 | 43,658 |
| 29年度 | | | | 41,237 | 40,617 | 45,386 | 42,422 | 46,051 | 37,862 | 38,058 | 47,921 | 47,382 | 386,936 | 42,993 |

開館から平成30年3月末までの総合計 **9,981,553** 人

【年度別入館者数】



2 施設稼働率(H29.4~H30.3)



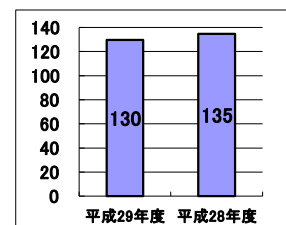
3 住民情報サービスカウンター発行件数(H29.4~H30.3)

(1) 文化の家開館日発行件数

単位:件

| | 住民票 | 住民票除票 | 記載事項証明 | 変更証明 | 印鑑登録証明 | 計 | H28年度 |
|---|-----|-------|--------|------|--------|-------|-------|
| 計 | 729 | 6 | 34 | 19 | 767 | 1,555 | 1,618 |

【月平均発行件数】

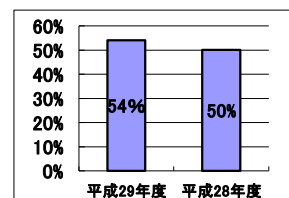


(2) 上記の件数のうち本庁閉庁日の発行件数

単位:件

| | 住民票 | 住民票除票 | 記載事項証明 | 変更証明 | 印鑑登録証明 | 計 | H28年度 |
|---|-----|-------|--------|------|--------|-----|-------|
| 計 | 399 | 3 | 15 | 10 | 414 | 841 | 810 |

【閉庁時割合】



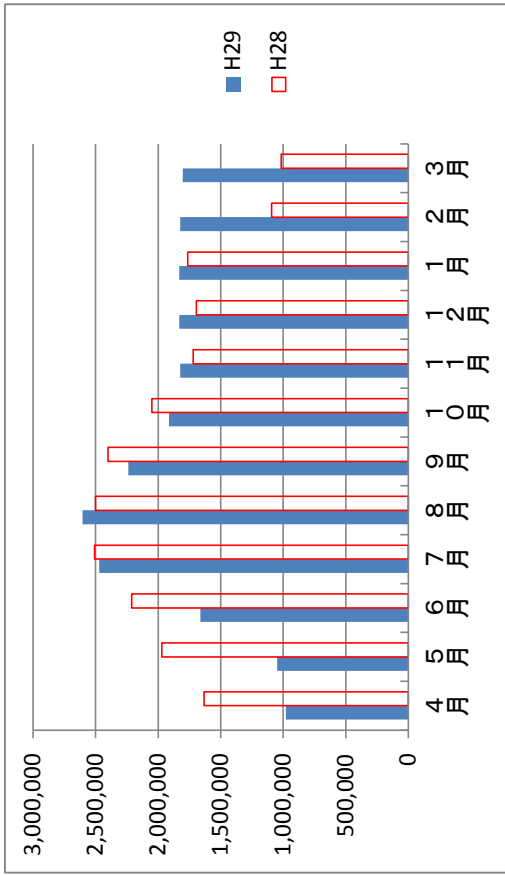
4 文化の家施設稼働状況(平成29年4月—3月)

| 施設名 (色付きは 時間貸し施設) | 稼働率(平成29年4月—3月) | | | | | |
|-------------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| | 午前 | 午後 | 夜間 | 個別 | 全体 (平成29年 4月—3月) | 全体 (平成28年 4月—3月) |
| 森のホール | 72.1% (137/190) | 75.3% (143/190) | 56.3% (107/190) | 67.9% (387/570) | 77.4% (147/190) | 77.7% (164/211) |
| 風のホール | 70.0% (133/190) | 80.0% (152/190) | 51.1% (97/190) | 67.0% (382/570) | 82.6% (157/190) | 83.4% (176/211) |
| 光のホール | 43.9% (100/228) | 40.4% (92/228) | 23.7% (54/228) | 36.0% (246/684) | 55.7% (127/228) | 54.7% (139/254) |
| 展示室 | 88.6% (202/228) | 85.5% (195/228) | 76.3% (174/228) | 83.5% (571/684) | 93.4% (213/228) | 88.6% (225/254) |
| 舞踊室 | 91.7% (233/254) | 94.1% (239/254) | 90.9% (231/254) | 92.3% (703/762) | 98.0% (249/254) | 98.4% (250/254) |
| 音楽室 | 95.7% (243/254) | 92.5% (235/254) | 86.2% (219/254) | 91.5% (697/762) | 98.8% (251/254) | 97.6% (248/254) |
| 小音楽室 | 46.1% (105/228) | 53.5% (122/228) | 49.6% (113/228) | 49.7% (340/684) | 81.6% (186/228) | - |
| 音楽スタジオ | 60.6% (154/254) | 70.9% (180/254) | 70.5% (179/254) | 67.3% (513/762) | 91.3% (232/254) | 92.5% (235/254) |
| 美術室 | 58.3% (148/254) | 68.9% (175/254) | 44.5% (113/254) | 57.2% (436/762) | 87.8% (223/254) | 87.4% (222/254) |
| 食文化室 | 67.2% (402H/762H) | 62.1% (519H/1016H) | 23.9% (171H/1016H) | 48.8% (1611H/3302H) | 77.2% (196/254) | 77.6% (197/254) |
| 多目的室 (旧生活工房) | 60.5% (138/228) | 61.0% (139/228) | 53.5% (122/228) | 58.3% (399/684) | 80.7% (184/228) | 69.7% (177/254) |
| 暗室 | 14.6% (37/254) | 17.7% (45/254) | 16.5% (42/254) | 16.3% (124/762) | 18.5% (47/254) | 16.1% (41/254) |
| 講義室1 | 60.6% (367H/762H) | 89.8% (731H/1016H) | 66.1% (540H/1016H) | 67.7% (2235H/3302H) | 95.3% (242/254) | 96.5% (245/254) |
| 講義室2 | 64.4% (374H/762H) | 77.9% (639H/1016H) | 49.9% (394H/1016H) | 58.0% (1915H/3302H) | 93.7% (238/254) | 92.9% (236/254) |
| 会議室1 | 54.1% (324H/762H) | 76.7% (628H/1016H) | 64.5% (522H/1016H) | 62.4% (2060H/3302H) | 91.7% (233/254) | 96.1% (244/254) |
| 会議室2 | 36.9% (218H/762H) | 65.1% (513H/1016H) | 60.8% (471H/1016H) | 53.7% (1773H/3302H) | 75.2% (191/254) | 89.8% (228/254) |
| 会議室3 | 42.9% (258H/762H) | 54.6% (470H/1016H) | 53.7% (481H/1016H) | 46.5% (1535H/3302H) | 85.8% (218/254) | 89.4% (227/254) |
| 会議室4 | 35.1% (172H/684H) | 44.3% (290H/912H) | 39.0% (241H/912H) | 37.3% (1106H/2964H) | 73.7% (168/228) | - |
| 会議室5 | 31.0% (127H/684H) | 39.3% (252H/912H) | 26.8% (178H/912H) | 30.9% (916H/2964H) | 67.1% (153/228) | - |
| 和室1 | 40.2% (102/254) | 33.5% (85/254) | 26.4% (67/254) | 33.3% (254/762) | 51.6% (131/254) | 53.9% (137/254) |
| 和室2 | 48.4% (123/254) | 39.8% (101/254) | 25.6% (65/254) | 37.9% (289/762) | 55.9% (142/254) | 55.1% (140/254) |

5 光熱水費等月別使用料前年比較状況(平成28年度2月から平成29年度5月まで休館、6月は一部休館)

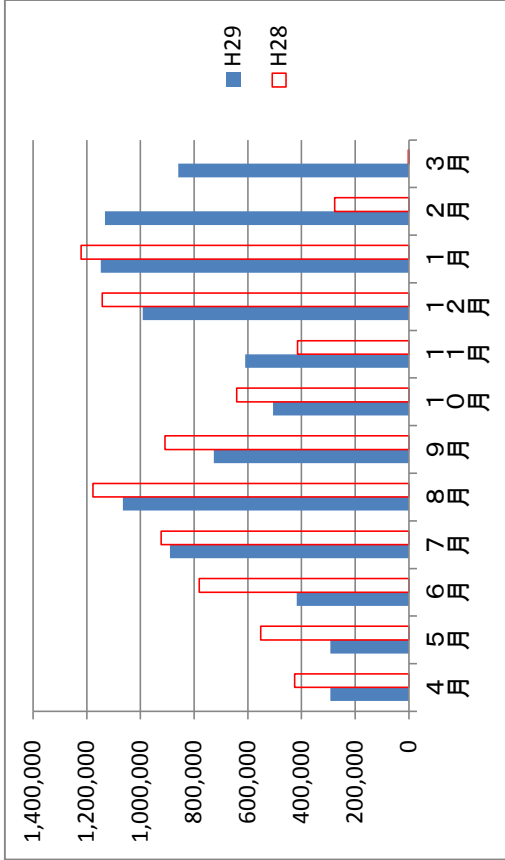
(1) 電気料金 総額前年比 2.4%減

単位:円



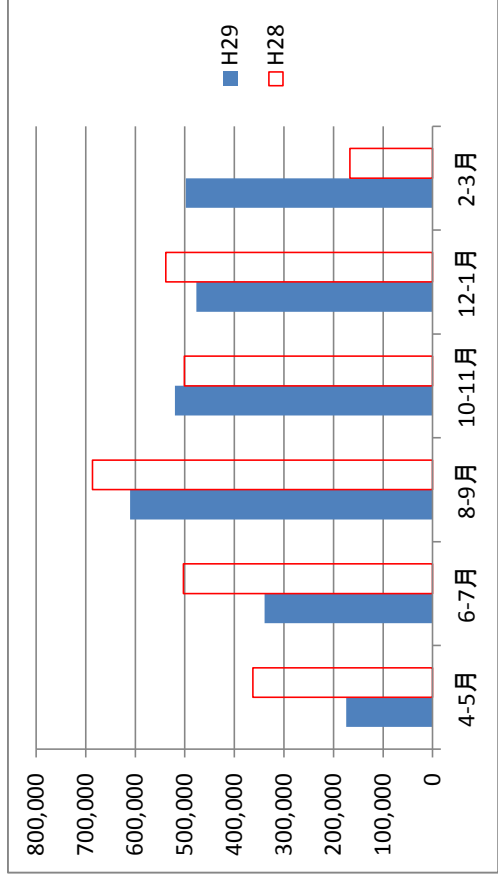
(2) ガス料金 総額前年比 5.5%増

単位:円



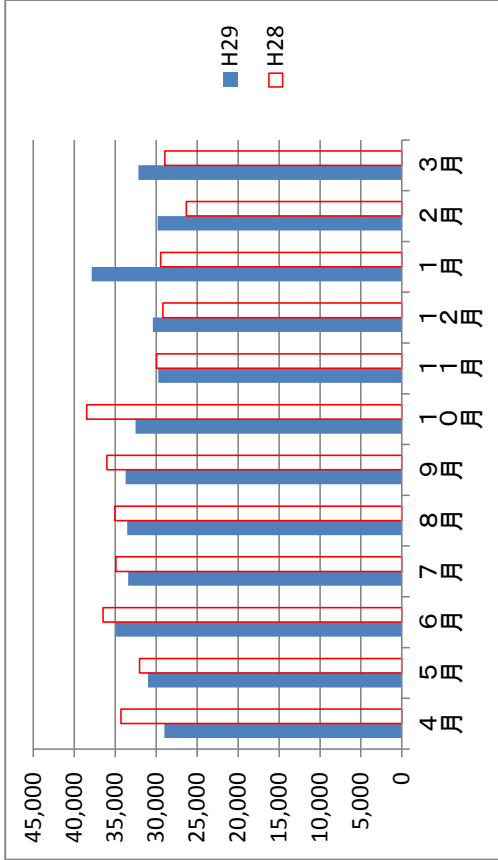
(3) 水道料金 総額前年比 5.1%減

単位:円



(4) 電話料金 総額前年比 0.8%減

単位:円



6 平成29年度 広報・情報関連報告

(1) ケーブルテレビ（ひまわりネットワーク）放映

内容・・・自主事業公演、マスタープラン策定キックオフミーティング、リニューアル内覧会など

(2) クIPPINGの広告調査

対象記事・・・平成29年1月から平成29年12月までに掲載された文化の家に関する記事29件

換算金額・・・12,742,111円

掲載内訳・・・

| | |
|-----------|-----|
| 中日新聞社 | 24件 |
| 毎日新聞 | 3件 |
| 朝日新聞社 | 1件 |
| 中日ホームニュース | 1件 |

(3) 視察対応

件数・・・8団体、人数・・・52人

受入団体等一覧

| 月日 | 視察者 | 人数 |
|----------|-------------------------------------|----|
| 5/25(木) | 豊川市文化会館 【目的】改修の方針及び内容について | 2 |
| 6/29(木) | 兵庫県豊岡市民会館 【目的】改修工事の内容について | 3 |
| 7/13(木) | 尾張旭市役所 【目的】改修工事の内容について | 4 |
| 7/27(木) | 岐阜県可児市役所 【目的】改修工事の内容について | 9 |
| 8/2(水) | (株)西尾駅西開発 【目的】管理運営及び事業・企画内容等について | 2 |
| 8/8(火) | 福岡県久留米シティプラザ 【目的】管理運営等について | 3 |
| 11/16(木) | 日本都市センター 【目的】官民連携について、管理運営について | 4 |
| 1/16(火) | 中部楽器技術専門学校 【目的】舞台見学とピアノについて | 25 |

(4) その他

- ・ 広報ながくて関連記事掲載
- ・ ケーブルテレビ取材
- ・ 新聞社、雑誌社、テレビなど関連情報記事多数掲載
- ・ 年報、情報誌

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|-----------|--|
| 公 演 名 | 長久手市文化の家エデュケーション・プログラム「小学校であーと」 |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 6 日 (火) 長久手市立東小学校 平成 30 年 2 月 7 日 (水) 長久手市立長久手小学校 平成 30 年 2 月 8 日 (木) 長久手市立西小学校 平成 30 年 3 月 6 日 (火) 長久手市立北小学校 平成 30 年 3 月 7 日 (水) 長久手市立市が洞小学校 平成 30 年 3 月 13 日 (火) 長久手市立南小学校 |
| 事 業 の 種 類 | 普及・啓発事業 |
| 内 容 | 2 月 6 日 トリオノート 大野真由子(ピアノ)、高瀬真由子(ヴァイオリン)、田辺純一(チェロ) 2 月 7 日・2 月 8 日『好きな楽器を見つけよう!』 細川杏子(フルート)、岡田麗紗子(オーボエ)、山崎瑞季(ホルン)、巢立ひかり(ファゴット)、安田莉子(クラリネット) 3 月 6 日・13 日『絵で音を描こう! ?』 石川貴憲(サクソ)、鈴木豊大(パーカッション)、丸尾祐嗣(ピアノ) 3 月 7 日『色の音楽、味の音楽、気持ちの音楽』 了徳寺佳祐(作編曲・キーボード)、木村宇大(打楽器)、満吉香苗(フルート)、野本淳之亮(クラリネット)、加藤麻里(ピアノ) |
| 入 場 者 数 | 長久手市立東小学校(4~6 年生)110 人、昼放課ライブ 130 人 長久手市立長久手小学校(4 年生)95 人、昼放課ライブ 220 人 長久手市立西小学校(4 年生)74 人、昼放課ライブ 220 人 長久手市立北小学校(4 年生)145 人、昼放課ライブ 330 人 長久手市立市が洞小学校(4 年生)179 人、昼放課ライブ 160 人 長久手市立南小学校(4 年生)117 人、昼放課ライブ 180 人 全 16 回 計 720 人、昼放課ライブ:計 1240 人 |
| 鑑賞者評価 | ヴァイオリンのなかに「こんちゅう」がいること、初めて知りました。 交響曲第 94 番『驚愕』がおもしろかった。 打楽器がおもしろかったから、いろいろなものをたたいたら音楽になって楽しかった。 |
| モニター評価 | 保護者に見てもらえて非常に意義があった。長久手で子育てしていて良かったと思われたのでは。 給食ゲリラは奏者が「児童を楽しませる」ことに徹底。それが子どもの羞恥心を取っ払っていた。 音と色に例えるのが素晴らしい。子どもたちは予想以上に静か。自由に音楽を楽しんでほしい。 |
| 担当者コメント | 今年度は初めて東京からトリオノートというグループを招いた。アウトリーチ事業に力を入れて取り組んでいて、演奏のクオリティ、プログラムの運び、言葉選びも完璧に仕上がっていて、子どもも大人も引き込まれた。子どもが喜ぶ曲を並べたプログラムではないのに、子どもは集中して耳を傾けていたことに驚いた。他のグループ(県芸の学生)にもそれを見せるべくリハーサルを見合う日を設けたことで、県芸のグループにとっての学びの場が与えられたことが良かった。劇場に出向いて音楽を聴く機会のない子どもにも平等に届けられるこの事業を今後も継続していきたい。 |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|--|
| 公 演 名 | 創造博アートシリーズ 文化の家創造スタッフ 橋寛憲・小林大地 美術作品展 |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 14 日(水)～28 日(水) 午前 10 時～午後 7 時 展示室 |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 創造博アートシリーズ 文化の家創造スタッフ 橋寛憲・小林大地 美術作品展 |
| 席 設 定 | － |
| 入 場 者 数 | 705 人 |
| 入 場 率 | － |
| チケット発売日 | 一般 ー フレンズ会員 ー |
| チケットの 種類及び価格 | 無料 |
| <p>来場者調査（アンケート回収率 3%）</p> <p>1. 評価 大変良い 80% 良い 15% 普通 0% 悪い 0% 無回答 5%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 35% 市外 50% 無回答 15%</p> <p>3. 情報 広報 10% チラシ 10% ポスター 15% 新聞・雑誌 5% インターネット 15% ロコミ 25% 無回答 20%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>作家の方のお話が聞けて、作品の見方が変わった。(市外、60 代女性)</p> <p>とても質が高く見応えがあり、それでいて楽しい作品でした。(市内、70 代男性)</p> <p>堅いものである針金が柔らかく滑らかに表現されているのが印象的だった。(市内、20 代男性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>2年ぶりとなる創造博アートシリーズは、おんぱくや劇王アジア大会などの文化の家自主事業の装飾と、2人の針金や金属を使った作品を出展。クリスマスコンサートの映像をモニターで流したり、おんぱくで使用した玉座を使ったフォトスポットを設置したりと、楽しめる仕掛けがたくさんある美術展になった。また、創造博期間中はなるべく作家が展示室に滞在し、作品についてお客さんとコミュニケーションがとれるようにした。段ボールを使った大きな作品から、針金などを使った繊細な作品まで幅広く楽しめる美術展で、多くの人に足を運んでもらえた。</p> <p>創造博全体として、それぞれが自力でお客さんを集めたためかなり苦戦したが、次回以降は、創造博全体として一体感を持った公演内容や広報戦略を考えていきたい。</p> | |
| <p>備考</p> <p>関連企画</p> <p>創造博コンサートシリーズ及び豊永洵子ダンスパフォーマンス開催日につき、特別に展示時間を延長。</p> | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|-----------------------|--|
| 公 演 名 | JAZZ 長久手～やっぱりジャズはイイ！ |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 16 日(金)午後 7 時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞事業 |
| 内 容 | Dear Family、MAMA、Saturday come slow ほか |
| 席 設 定 | 276 席 |
| 入 場 者 数 | 258 人(完売) |
| 入 場 率 | 93.5% |
| チケット発売日 | 一般 12 月 9 日(土) フレンズ会員 12 月 2 日(土) |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | [前売]一般(高校生以上)2,500 円、フレンズ会員 2,200 円、学生 1,500 円 [当日]一般(高校生以上)・フレンズ会員 2,500 円、学生 1,500 円 |
| 来場者調査(アンケート回収率 41.1%) | 1. 評価 大変良い 42.2% 良い 40.0% 普通 4.4% 悪い 0% 未回答 13.3% 2. 住まい 長久手市内 26.7% 市外 71.1% 3. 情報 広報 2.2% チラシ 51.1% ポスター 2.2% 新聞 28.9% インターネット 6.7% 口コミ 2.2% その他 6.7% |
| 鑑賞者評価 | 音響、ピアノ、ホールが非常に素晴らしい。(50 代男性) 長久手で桑原あいさんのコンサートが見れるなんて感激です。(50 代女性) ダイナミックなスタイルでとても良かったです。またきてほしい。(40 代男性) |
| モニター評価 | 身近に本格的な生演奏、長久手でやることに大きな意義がある。(一般モニター 女性) |
| 担当者コメント | 今年度唯一のホールでのジャズ公演。世界的なジャズミュージシャンとも数多く共演し、今後の活躍に注目されている桑原あいさんのピアノトリオ。これまでの JAZZ 長久手では、ジャズ界の大御所のような存在の方々が登場してきたが、今回は先方の提案で、若手のピアニストに挑戦した。チケットの売れ行きは、なだらかに伸びてきて当日券販売(10枚ほど)で完売となった。共演した須川崇志(ベース)、千住宗臣(ドラム)を目的に会場に来場している人もいたり、当日は平日にも関わらずかなり早い時間帯から並び始めていたことから注目度の高さも伺えた。大御所枠のミュージシャンを呼ぶのではなく、注目され始めた勢いのある若手を選んだことが、「文化の家らしい」という声もいただけた。音響やホール、ピアノの状態を桑原さんご本人、アンケートでも多くお褒め頂けた。会場内も非常に盛り上がり、満足度は高かった。今後も定期的にジャズ公演は続けていきたい。 |
| 備考 | 平成 30 年 2 月 4 日(日)に岡崎市図書館交流プラザ内田修ジャズコレクション協力のもと、関連イベントレクチャー「さあ、ジャズを聴こう！」を開催した。(入場者 50 人/80 席) |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|-----------------------|---|
| 公 演 名 | 長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakute 第20回定期演奏会 |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 18 日(日) 午後 2 時開演 森のホール |
| 事 業 の 種 類 | 提携事業 |
| 内 容 | 出演: 山本高栄(指揮者)、野々山雅子(ピアノ・オルガン)、高木彩也子(ソプラノソロ)、長富将士(バリトン)、Orchestra Famille(オーケストラ)、Ensemble Famille Voix(合唱)、ニューセンチュリーコーラス(合唱) 曲目: Requiem op.48 (フォーレ) 混声合唱のためのカンタータ「土の歌」(佐藤真作曲・大木惇夫作詞) |
| 席 設 定 | 633 席 |
| 入 場 者 数 | 588 人 |
| 入 場 率 | 92.9% |
| チケット発売日 | 一般 12 月 10 日(土) フレンズ会員 12 月 3 日(土) |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | [前売] 一般:1,000 円、フレンズ会員:800 円 [当日] 一般・フレンズ会員:1,200 円 全席自由 |
| 来場者調査(アンケート回収率 4%) | 1. 評価 大変良い 64.7% 良い 35.3% 普通 0% 悪い 0% 無回答 0% 2. 住まい 長久手市内 23.5% 市外 76.5% 無回答 0 3. 情報 広報 7.0% チラシ 14.0% インターネット 3.9% 口コミ 16.3% その他 54.2% 無回答 4.6% |
| 鑑賞者評価 | オーケストラの演奏をバックに聴き応えがあった。(60 代男性) 土の歌の照明が曲と合っていて、飽きさせない工夫がされてよかった。(70 代女性) 毎年来ているが、人数も増え、ダイナミックになっていて感動した。(50 代女性) |
| 担当者コメント | 長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakuteによる20回目の記念定期演奏会を開催。今回の演奏会では、20年の節目ということで、衣装も新調し、曲目も「Requiem」「カンタータ土の歌」を選曲するなど、団員たちの意気込みを感じた。運営体制も、団員それぞれに役割を分担し、演奏会に向けての取り組み方が、変わってきている。 昨年度同様、来場者は 500 人を越え、来場のきっかけで最も多かったのが「知人からの声かけ」で、団員による手売りで多くの来場があったとみられる。昨年度からさらに団員が増え、コーラス体験教室による効果は高い。 |
| 備考 | プレイベントとして、ガレリアコンサート平成 30 年 1 月 28 日(日)正午から 文化の家アトリウムにて行った。 |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|-----------------------|--|
| 公 演 名 | 創造博コンサートシリーズ 井上陽葉ピアノデュオリサイタル |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 22 日 (木) 午後 7 時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 出演者:井上陽葉(ピアノ)、江野藍子(ピアノ) 曲目:ピアノ協奏曲第2番1楽章、2台ピアノのためのスケルツォ 交響的舞曲第1楽章、ミケランジェロ 70、マ・メール・ロワ、カルメン幻想曲 |
| 席 設 定 | 182 席 |
| 入 場 者 数 | 39 人 |
| 入 場 率 | 21.4% |
| チケット発売日 | 一般 12 月 9 日 (土) フレンズ会員 12 月 2 日 (土) |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | 〈1 公演券〉前売:フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円 当日:フレンズ会員・一般 2,500 円、学生 1,500 円 〈3 公演セット券〉 前売のみ:フレンズ会員 4,500 円、一般 5,000 円、学生 2,000 円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 51%) | 1. 評価 <u>大変良い 72%</u> 良い 17% 普通 6% 悪い 0% 無回答 5% 2. 住まい 長久手市内 46.5% 市外 53.5% 3. 情報 広報 0% <u>チラシ 39%</u> ポスター 0% 新聞・雑誌 0% インターネット 5% ロコミ 39% その他 10% 無回答 10% |
| 鑑賞者評価 | 2台ピアノは初めてだったが、1台とは異なった表現の広さでよかった。(市外、20 代男性) 平日の夜なので人が少ないようだがもっと沢山のの人に聴いてもらえるとよい。(市内、60 代女性) アンコールの童謡アレンジがとてもよかった。(市外、40 代男性) |
| モニター評価 | 演奏家のコメントや曲の解説などが聴けてとてもよかった。(運営委員 男性) 中高生に来てもらえるよう、時間帯を早めてもよかったと思う。(一般モニター 男性) |
| 担当者コメント | 2年ぶりとなる創造博コンサートシリーズは、音楽系創造スタッフ自らが内容や演奏者を決めるソロ公演を行った。初めてのソロコンサートでそれぞれ苦労したことも多かったが、創造スタッフとしていい経験になった。滅多に聴くことができない2台ピアノの演奏は、曲への丁寧な解説もあってクラシック初心者でも聴きやすいという声が多かった。集客について、文化の家の他の公演に比べて少し高めの値段設定だったことや、それぞれが自力でお客さんを集めたためかなり苦戦したが、次回以降は、創造博全体として一体感を持った公演内容や広報戦略を考えていきたい。 |
| 備考 | |
| 関連企画 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|----------------------|---|
| 公 演 名 | 創造博コンサートシリーズ 鈴木豊大打楽器リサイタル |
| 日 時 / 場 所 | 平成30年2月23日(金)午後7時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 出演者:鈴木豊大(打楽器)、山田信晴(打楽器)、加藤史也(打楽器)、弓立翔也(打楽器)、田畑孝高(ピアノ)、太田英美(電子オルガン) 曲目:Halasana、Matre's Dance、EIGHT ON3 AND NINE ON2、Gyro、本日の主役♪、ムーンライトセレナーデ、リバーダンス、Caravan(映画セッションより)、オレカマ |
| 席 設 定 | 182席 |
| 入 場 者 数 | 119人 |
| 入 場 率 | 65.4% |
| チケット発売日 | 一般 12月9日(土) フレンズ会員 12月2日(土) |
| チケットの種類及び価格 | 〈1公演券〉前売:フレンズ会員 1,800円、一般 2,000円、学生 1,000円 当日:フレンズ会員・一般 2,500円、学生 1,500円 〈3公演セット券〉 前売のみ:フレンズ会員 4,500円、一般 5,000円、学生 2,000円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 39%) | 1. 評価 大変良い 90% 良い 5% 普通 0% 悪い 0% 無回答 5% 2. 住まい 長久手市内 10% 市外 90% 3. 情報 広報 2% チラシ 17% ポスター 7% 新聞・雑誌 7% インターネット 0% ロコミ 44% その他 17% 無回答 6% |
| 鑑賞者評価 | とてもエネルギーで元気をもらえるリサイタルでした。(市外、30代女性) とても工夫されていて、客席と一体となつての演奏が素晴らしかったです。(市外、50代女性) 鈴木さんの子ども向けトークが好きで、リズム感のある子に育っています。(市内、40代女性) |
| モニター評価 | パーカッションのコンサートを聴く機会がありませんので、楽しめました。(一般モニター 女性) チラシに具体的な公演内容がわかりやすく書いてあるとより興味を持てると思う。(教育委員 女性) |
| 担当者コメント | 2年ぶりとなる創造博コンサートシリーズは、音楽系創造スタッフ自らが内容や演奏者を決めるソロ公演を行った。初めてのソロコンサートでそれぞれ苦労したことも多かったが、創造スタッフとしていい経験になった。沢山の打楽器とピアノ、電子オルガンなどを使ったパワフルでエネルギー溢れるステージで、お客さんを魅了した。集客について、文化の家の他の公演に比べて少し高めの値段設定だったことや、それぞれが自力でお客さんを集めたためかなり苦戦したが、次回以降は、創造博全体として一体感を持った公演内容や広報戦略を考えていきたい。 |
| 備考 | 関連企画 |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|--|--|
| 公 演 名 | 創造博コンサートシリーズ 豊永洵子ダンスパフォーマンス |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 24 日(土)午後 7 時 30 分開演 舞踊室 |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 出演者:豊永洵子、風岡美沙、杉山絵理、津曲晴子 テーマ:「ぐれい」「TUBEROSA」 |
| 席 設 定 | 61 席 |
| 入 場 者 数 | 59 人 |
| 入 場 率 | 96.7% |
| チケット発売日 | 一般 12 月 9 日(土) フレンズ会員 12 月 2 日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | 前売・当日:500 円 |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 71%)</p> <p>1. 評価 大変良い 62% 良い 26% 普通 0% 悪い 0% 無回答 12%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 10% 市外 90% 無回答 0%</p> <p>3. 情報 広報 5% チラシ 19% ポスター 0% 新聞・雑誌 0% インターネット 2% ロコミ 60% その他 12% 無回答 2%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>コンテンポラリーダンスを直接観たのは初めてでしたが、夢中になりました。(市外、20 代女性)</p> <p>静と動の違いが魅力的でダイナミックな動きに引き込まれました。(市外、20 代女性)</p> <p>観客へ歩み寄り作品をより深く味わうためのしかけが必要だと感じました。(市外、30 代男性)</p> | |
| <p>モニター評価</p> <p>一般市民には難解であったため、解説や説明などがあるとよかった。(運営委員 男性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>舞踊系創造スタッフの初めての創造博で、自らが作品を作り、プログラムや出演者も全て自らで決めた。初めてのソロ公演ということで苦労したことも多かったが、創造スタッフとしていい経験になった。集客についてはほぼ満席で、ダンス関係者はじめ、これまでダンス公演を観たことがないお客さんにも来ていただき、久しぶりの文化の家でのダンス公演として成功を納めた。</p> <p>反省点としては、同時刻に音楽スタジオでバンドの練習があったためかなりの音漏れがあり、作品に影響がでてしまったことと、照明を職員が担ったため、舞台公演のようなクオリティは出せなかったことなどが挙げられる。次回以降、会場について反省を生かしていきたい。また、今後は創造博全体として一体感を持った公演内容や広報戦略を考えていきたい。</p> | |
| <p>備考</p> <p>関連企画</p> | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|----------------------|--|
| 公 演 名 | 創造博コンサートシリーズ 石川貴憲サクソフォンリサイタル |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 2 月 28 日(水)午後 7 時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 出演者:石川貴憲(サクソフォン)、丸尾祐嗣(ピアノ) 曲目:亡き王女のためのパヴァーヌ、レントより遅く、24の前奏曲 作品11より、 プレリュード、カデンツァとフィナーレ、ヴィオラと管弦楽のためのロマンス、 オーボエとピアノのための3つのロマンス、アルトサクソフォンと弦楽合奏のため の協奏曲 |
| 席 設 定 | 182 席 |
| 入 場 者 数 | 144 人 |
| 入 場 率 | 79.1% |
| チケット発売日 | 一般 12 月 9 日(土) フレンズ会員 12 月 2 日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | 〈1 公演券〉前売:フレンズ会員 1,800 円、一般 2,000 円、学生 1,000 円 当日:フレンズ会員・一般 2,500 円、学生 1,500 円 〈3 公演セット券〉 前売のみ:フレンズ会員 4,500 円、一般 5,000 円、学生 2,000 円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 34%) | 1. 評価 <u>大変良い 76%</u> 良い 8% 普通 2% 悪い 0% 無回答 14% 2. 住まい <u>長久手市内 31%</u> <u>市外 67%</u> 無回答 2% 3. 情報 <u>広報 4%</u> <u>チラシ 27%</u> <u>ポスター 4%</u> <u>新聞・雑誌 0%</u> <u>インターネット 1%</u> <u>口コミ 35%</u> <u>その他 29%</u> 無回答 0% |
| 鑑賞者評価 | 自由な発想、表情豊かな演奏、熱い想いが素敵でした。(市外、30 代男性) 力強い演奏の中にも優しさがあって、美しく素晴らしい演奏会でした。(市外、10 代女性) クラシックはよく分からないのですが、歌を聴いているようなコンサートでした。(市外、50 代女性) |
| モニター評価 | サクソ=ジャズというイメージが変わり、ディープな世界を味わえました。(一般モニター 女性) 曲の背景やその曲に対する思い入れがよく伝わるコンサートでした。(運営委員 男性) |
| 担当者コメント | 2年ぶりとなる創造博コンサートシリーズは、音楽系創造スタッフ自らが内容や演奏者を決めるソロ公演を行った。初めてのソロコンサートでそれぞれ苦労したことも多かったが、創造スタッフとしていい経験になった。サクソとピアノの音の溶け合いにこだわり追求してきた美しい音色、曲目ごとにテーマをつけた丁寧な解説など、丁寧に創り上げてきたコンサートではお客さんの心を魅了し、サクソ=ジャズというイメージ払拭した。次回以降の創造博は、創造博全体として一体感を持った公演内容や広報戦略を考えていきたい。 |
| 備考 | 関連企画 |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|-----------------------------------|
| 公 演 名 | 平成29年度長久手市文化の家 アートスクール発表会 展示の部 |
| 日 時 / 場 所 | 平成30年3月7日(水)から11日(日)まで 展示室 |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 絵画 子ども美術・造形 デッサン+アート |
| 席 設 定 | 一席 |
| 入 場 者 数 | 303人(延べ) |
| 入 場 率 | —% |
| チケット発売日 | 一般 — フレンズ会員 — |
| チケッ トの 種 類 及 び 価 格 | |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 2%)</p> <p>1. 評価 大変良い 33% 良い 50% 普通 17% 悪い 0% 無回答 6%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 50% 市外 50% 無回答 0%</p> <p>3. 情報 広報 33% チラシ 17% その他 50% 無回答 0%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>皆さん個性的でおもしろかった。(市外、70代男性)</p> <p>舞台だけでなく、展示の発表会があるのは面白い。(市内、40代女性)</p> <p>絵画教室を定期的に開催してほしい。(市外、80代男性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>年度を通じて文化の家で開講しているアートスクール講座の発表会。文化の家のアトリビング施設を利用した受講者が、実際に舞台上でそれまでの練習の成果を発表するというのは、特色の一つであり、受講生の目標となっている。また、発表会開催の時期には来年度講座の応募を受け付けており、受講希望者の参考となることから発表会開催の意義は大きい。</p> <p>子ども美術・造形に関しては、年度途中から講師が変わり展示について開催を検討したが、子どもたちにとっても展示が大きなモチベーションになっていることが分かったため、今後も続けていきたい。</p> <p>一方で、アートスクール講座について例年受講生の入れ替わりが少なく、毎年引き続きで実施するものが多いため、舞台の部と併せて、今後の講座のあり方自体を検討していきたい。</p> | |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|--|
| 公 演 名 | 平成29年度長久手市文化の家アートスクール講座発表会 戯曲セミナー優秀短編戯曲上演会「去りし雪、蒼に」 |
| 日 時 / 場 所 | 平成30年3月10日(土)午後7時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | <p>戯曲発表会</p> <p>■第1話「庭のある家」 作・日坂朱里 山野恵理(受講生)、空沢しんか(劇団ジャブジャブサーキット)、つげ周爾(劇団菜ちゃんのしおり/受講生)、田村優太(劇団菜ちゃんのしおり/受講生)</p> <p>■第2話「白雪姫と鏡の精」 作・久田恭子 高橋由貴(劇団獅子)、日坂朱里(受講生)、庄司俊介、西村智子(受講生)、岡浩之(劇団ジャブジャブサーキット)、稲田幸子(受講生)</p> <p>■第3話「おちる」 作・田村優太 三井田明日香(劇団B級遊撃隊)、芝原啓成(オイスターズ)、二瓶翔輔</p> <p>■第4話「最後に 見るもの 見たいもの」 作・太田竜次郎 梅宮さおり(劇団B級遊撃隊)、いば正人(劇団蒼天の猫標識)、加藤恵(劇団カレイドスコープ/受講生)</p> |
| 席 設 定 | 212席 |
| 入 場 者 数 | 115人 |
| 入 場 率 | 54.3% |
| チケット発売日 | — |
| チケットの種類及び価格 | 無料 全席自由 |
| <p>来場者調査(アンケート回収率50%)</p> <p>1. 評価 <u>大変良い57%</u> 良い29% 普通3% 悪い0%</p> <p>2. 住まい 長久手市内12% 尾東地区14% <u>名古屋市28%</u> 県内26% 県外9%</p> <p>3. 情報 広報5% <u>チラシ29%</u> インターネット7% 口コミ28% 知人・家族26%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>とても良かった。もっといろいろなものを観て、知識や頭の引き出しを増やしていきたい。(市内、16歳女性)</p> <p>家族の戯曲が上演された。以前も選抜されたが、今回も素敵に舞台化され、ありがたい。(県内、30代女性)</p> <p>講座の発表会といえど、役者の影響でおもしろくもおもしろくなくなると、改めて感じた。(県内、50代男性)</p> | |
| <p>モニター評価</p> <p>良好な集客だと感じた。着信音が聞こえ、マナーが十分でないと感じた。(運営委員)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>例年同様、公演アンケートでは、おもしろかった作品として挙げるものが個人により異なり、それぞれの作品に受講生の個性が表れて、異なるテイストを楽しむことができたことがうかがえる。例年どおり、限られた予算内で、ありものを工夫した大道具や受講生や出演者が兼ねた舞台スタッフでの公演となった。はせ氏の演出と、受講生に加え普段劇団で活動する役者も多数出演することから、この公演は入場無料の公演とはいえ、質の高さで定評を得ている。近年では毎年入場者数が100名を超えていて、今年も前年並み(前年117名)であった。ただ、毎年作者・出演者が変わることも要因が定かではなく、引き続き、集客・広報は課題である。</p> | |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|--|
| 公演名 | 平成29年度長久手市文化の家 アートスクール発表会 舞台の部 |
| 日時 / 場所 | 平成30年3月11日(日)午後1時30分開演 森のホール |
| 事業の種類 | 育成事業 |
| 内容 | 子どもクラシックバレエ (小1・2) 子どもクラシックバレエ (小3～中学生) 大人クラシックバレエ フルートアンサンブル (初級者向け) フルートアンサンブル (中級者向け) クラシックギター、 チェロアンサンブルの愉しみ ジュニア弦楽アンサンブル講座 |
| 席設定 | 517席 |
| 入場者数 | 343人(延べ) |
| 入場率 | —% |
| チケット発売日 | 一般 — フレンズ会員 — |
| チケットの種類及び価格 | |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 8.7%)</p> <p>1. 評価 大変良い 47% 良い 40% 普通 7% 悪い 0% 無回答 6%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 67% 市外 30% 無回答 3%</p> <p>3. 情報 広報 17% 口コミ 30% その他 50% 無回答 3%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>立派なホールで練習の成果を発表でき、素晴らしいことだと思います。(市外、70代女性)</p> <p>本人にとっても家族にとっても励みになる機会ですよいと思う。(市内、40代男性)</p> <p>演奏中に入退場はしない方がいいと思う。(市内、30代男性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>年度を通じて文化の家で開講しているアートスクール講座の発表会。文化の家のアトリビング施設を利用した受講者が、実際に舞台上でそれまでの練習の成果を発表するというのは、特色の一つであり、受講生の目標となっている。また、発表会開催の時期には来年度講座の応募を受け付けており、受講希望者の参考となることから発表会開催の意義は大きい。今年度もバレエ講座発表の際の伴奏をジュニア弦楽アンサンブル講座の受講生が生演奏で行い、臨場感あふれる発表となった。</p> <p>今後の検討事項としては、今回演奏中に入退場を曲間に行ったが、発表会なので途中でも入れてほしいという声がある一方、演奏中に入退場する人が気になったという声もあり、今後どのように対応すべきか検討したい。また、アートスクール講座について例年受講生の入れ替わりが少なく、毎年引き続きで実施するものが多いため、今後講座のあり方自体を検討していきたい。</p> | |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|----------------------|--|
| 公演名 | トムプロジェクト プロデュース「Sing a Song」 |
| 日時 / 場所 | 平成 30 年 3 月 14 日(水)午後 7 時開演 森のホール |
| 事業の種類 | 観賞事業 |
| 内容 | 演劇公演 作：古川健 演出：日澤雄介 出演：戸田恵子、鳥山昌克、高橋洋介、岡本篤、藤澤志帆、大和田獏 |
| 席設定 | 474 席 |
| 入場者数 | 357 人 |
| 入場率 | 75.32% |
| チケット発売日 | 一般 1 月 13 日(土) フレンズ会員 1 月 6 日(土) |
| チケットの種類及び価格 | [前売] 【1 階席】一般:4,000 円、フレンズ会員:3,500 円、学生:1,000 円 [当日] 【1 階席】一般・フレンズ会員:4,000 円、学生:1,000 円 [前売・当日] 【2 階席】一般・フレンズ会員:2,000 円、学生:1,000 円 全席指定 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 29%) | 1. 評価 <u>大変良い 84%</u> 良い 5% 普通 0% 悪い 0% 2. 住まい <u>長久手市内 28%</u> 尾東地区 25% 名古屋市 26% 県内 10% 県外 4% 3. 情報 <u>広報 10%</u> <u>チラシ 47%</u> インターネット 11% ロコミ 8% 新聞・雑誌 8% |
| 鑑賞者評価 | 素晴らしい舞台が2階席で値打ちに観られた。この値段なら気軽に来られて良い。(県内、30 代女性) 日本の未来のために生きていく、覚悟を見せてもらい、また、自分も覚悟ができた。(県内、40 代女性) きなくさい時代となった今、良い芝居。平和の大切さ、戦争の無意味さを伝えたい。(県外、50 代男性) |
| モニター評価 | 演劇は不得手だが、今回、人の心に直接届く力を感じた。内容・演出等、質が高い。(運営委員) メッセージ性が強く「過ちと向き合う」の言葉が心に残った。世界中の政治家に観せたい。(運営委員) 歌とは、生きるとは、平和とは、幸せとは……いろいろ考えさせられた。(一般モニター) |
| 担当者コメント | 昨年度劇団チョコレートケーキ公演として森のホールにて上演し好評を博した「治天ノ君」と同じ、作：古川、演出：日澤作品である。今回は淡谷のり子をモデルとした皇軍慰問歌手の物語で、大正天皇の物語の前回同様、歴史の知識に裏打ちされた骨太な作品であった。公演アンケートでは、太平洋戦争中の話である本作に対し、「現代にも通じる場所がある」「今だからこそ、こういう話が大切」といった声が多かった。また、市内・尾東在住の観客の割合が通常の演劇公演に比べて高かったことから、観劇機会が少ない近隣住民の注目を集めたと思われる。なお、学生料金を一般料金に比べかなり安く設定してみたが、学生の入場は全体の 4%にとどまった。 |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|------------------------|---|
| 公演名 | 室内で聴こう！シリーズ 2017 大人のためのクラシック教室 Ⅲ.音楽とミステリー |
| 日時 / 場所 | 平成 30 年 3 月 15 日(木)、16 日(金)ともに午後 7 時開演 音楽室 |
| 事業の種類 | 普及・啓発事業 |
| 内容 | [出演]松本大輔(解説)、丸尾祐嗣(ピアノ)、 平光真彌(ヴァイオリン) ※15 日のみ、大久保亮(テノール) ※16 日のみ [テーマ]①シューマンは本当に死のうとしたのか？/ショパンはどうしてパリで人気者になったのか？②ベートーヴェンの不滅の恋人とは誰だったのか？ |
| 席設定 | 60 席 |
| 入場者数 | ① 55 人 ② 38 人 |
| 入場率 | ① 91.7% ② 63.3% |
| チケット発売日 | 一般 9 月 9 日(土) フレンズ会員 9 月 2 日(土) |
| チケットの種類及び価格 | [前売・当日/一般・フレンズともに同料金] 6 公演通し券 5,000 円、2 日間セット券 1,800 円、1 日単独券 1,000 円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率①43.6%) | 1. 評価 <u>大変良い 42.2%</u> 良い 40.0% 普通 4.4% 無回答 13.3% 2. 住まい 長久手市内 26.7% 市外 <u>71.1%</u> 無回答 2.2% 3. 情報 広報 2.2% <u>チラシ 51.1%</u> ポスター 2.2% 新聞・雑誌 28.9% ネット 6.7% 口コミ 2.2% その他 6.7% |
| 来場者調査 (アンケート回収率②50.0%) | 1. 評価 <u>大変良い 64.5%</u> 良い 22.6% 普通 0% 悪い 0% 無回答 12.9% 2. 住まい 長久手市内 19.4% 市外 <u>80.6%</u> 3. 情報 <u>チラシ 67.7%</u> 新聞・雑誌 19.4% 口コミ 9.7% その他 3.2% |
| 鑑賞者評価 | 松本さんの推測によるお話、楽しかったです。(市外、女性) やはりホールでの演奏を望みます。(市内、女性) 曲と名前を知っていても、作曲家のことはほとんど知らないの面白かった。(市外、70 代男性) |
| モニター評価 | 解説とともに CD ではなく生の演奏、さすが文化の家!!! (一般モニター 女性) 仕事から解放された時間、19 時から良い。(一般モニター 女性) 体全体で楽しむことができた。(一般モニター 女性) |
| 担当者コメント | 室内楽をより身近に楽しむ恒例企画。松本氏のお話を中心に、生演奏を交えて大作曲家の謎を解くシリーズ。曲が生まれた背景を知ること、クラシック音楽へ興味を持つ第 1 歩になる。キャッチーなテーマを設定することで、クラシックファン以外も取り込むことができると感じた。 |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|----------------------|---|
| 公 演 名 | 長久手市劇団座☆NAGAKUTE第30回公演 「無頼漢～BURAIKAN～」 |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 3 月 17 日(土)午後 2 時/午後 7 時開演、 18 日(日)午後 2 時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 育成事業 |
| 内 容 | 作・演出:佃典彦 出演:座☆NAGAKUTE |
| 席 設 定 | 各回 260 席 |
| 入 場 者 数 | 【17 日午後 2 時】222 人 【17 日午後 7 時】171 人 【18 日午後 2 時】228 人 |
| 入 場 率 | 【17 日午後 2 時】85.4% 【17 日午後 7 時】65.8% 【18 日午後 2 時】87.7% |
| チケッ発売日 | 一般 12 月 9 日(土) フレンズ会員 12 月 2 日(土) |
| チケッの 種類及び価格 | 【前売】フレンズ 1,000 円、一般 1,200 円、高校生以下 800 円 【当日】フレンズ・一般 1,500 円、高校生以下 1,000 円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 43%) | 1. 評価 <u>大変良い 49%</u> 良い 44% 普通 5% 悪い 2% 2. 住まい <u>長久手市内 8%</u> <u>市外 92%</u> 3. 情報 <u>広報 11%</u> <u>チラシ 29%</u> ポスター 2.3% 新聞・雑誌 0% インターネット 14.3% <u>口コミ 26.7%</u> その他 16.6% |
| 鑑賞者評価 | 面白くて夢中で観れた。芝居はあまり観たことがないが、また観てみたいと思った。(市外、30 代女性) 最初から最後までテンションが下がることなく楽しめた。(市外、30 代男性) 話はとても面白く楽しめた。殺陣にもう少し迫力があるとよかった。(市外、10 代女性) |
| モニター評価 | お客様がたくさん入っていて、市民劇団が認知されてきた印象を受けた。(一般モニター 女性) ホワイエに展示されている本や戯曲や歴史など、開場中も楽しめた。(一般モニター 男性) |
| 担当者コメント | 記念すべき30回公演ということで、劇団指導者の佃氏の時代劇を上演した。殺陣や台詞など時代劇の難しさがあり、殺陣のクオリティーや言葉の聞き取りづらさなどの声もあったが、全体的には笑いありのエンターテインメントで最後まで楽しめたという感想が多かった。また、今年度は文化庁の助成金を利用できたことから事業費の補填は多少できたが、公演費や指導料で多くの支出があるため、今後自立に向けての方法を検討していく必要がある。平成 30 年度については、チラシ制作を全て劇団に任せるのと、指導料の上限を設定する。 |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|------------------------|---|
| 公 演 名 | まちなかコンサート クラシック編 温泉でカルテット♪ |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 3 月 23 日(金)午後 7 時開演 福祉の家 集会室 |
| 事 業 の 種 類 | 普及・啓発事業 |
| 内 容 | [出演]澤田幸江、鈴木崇洋(ヴァイオリン)、小坂ゆかり(ヴィオラ)、高木俊彰(チェロ) [曲目]ロシア民謡による変奏曲、ボロディン作曲「弦楽四重奏曲第 2 番ニ長調」 |
| 席 設 定 | 80 席 |
| 入 場 者 数 | 32 人 |
| 入 場 率 | 40% |
| チケット発売日 | 一般 1 月 13 日(土) フレンズ会員 1 月 6 日(土) |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | [前売・当日/一般・フレンズ会員ともに同料金]1,000 円 |
| 来場者調査 (アンケート回収率 68.8%) | <p>1. 評価 <u>大変良い 86.4%</u> 無回答 13.6%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 36.4% <u>市外 63.6%</u></p> <p>3. 情報 広報 4.5% <u>チラシ 36.4%</u> 新聞・雑誌 4.5% ネット 4.5% ロコミ 31.8% その他 13.6% 無回答 4.5%</p> |
| 鑑賞者評価 | <p>珍しい曲、有名な曲という組み合わせがよかった。(市外、40 代男性)</p> <p>珍しい曲を聴かせていただき、満足です。(市外、70 代女性)</p> <p>文化の家にはなかなか行くことができない為、福祉の家においても演奏してもらいたい。 (市内、60 代女性)</p> |
| モニター評価 | <p>親しみのあるボロディンの名曲を一流アーティストに聴かせていただけて嬉しい。 (一般モニター 男性)</p> |
| 担当者コメント | <p>文化の家からまちなかへ飛び出して行うコンサート。平日の夜に、気軽に音楽を楽しんでもらいたいという意図で企画した。金曜日の福祉の家館内は寂しい様子で、チケットの売上げも伸び悩んだ。館内にいる人を呼び込む狙いであったが、それが難しくなってしまった。今後開催する場合は、事前の周知に力を入れる必要がある。</p> |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|--|
| 公 演 名 | 文化講演会 本当に住んで幸せなまちとは |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 3 月 25 日(日)午後 2 時開演 光のホール |
| 事 業 の 種 類 | 普及啓発事業 |
| 内 容 | 1部:講演「官能都市について」 2部:「本当に住んで幸せなまちとは」 ～質疑応答を交えて～ 講師:株式会社 LIFULL LIFULLHOME'S 総研 島原万丈 |
| 席 設 定 | 80 席 |
| 入 場 者 数 | 70 人 |
| 入 場 率 | 87.5% |
| チケット発売日 | 3 月 2 日(金)から整理券配布開始 |
| チケットの 種類及び価格 | 入場無料 |
| <p>来場者調査 (アンケート回収率 54%)</p> <p>1. 動機 講師 17% <u>テーマ 66%</u> 料金 2% ロコミ 10% その他 5%</p> <p>2. 住まい <u>長久手市内 65%</u> 市外 35%</p> <p>3. 情報 広報 19% <u>チラシ 48%</u> ポスター 7% インターネット 7% ロコミ 17% その他 2%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>素敵なまちへの工程を示唆するポイントが多く、今の時点で聞けてよかった。(市内、70 代男性) やっぱり最終的には個人の気持ちと行動が重要になると感じた。(市外、20 代女性) 住んでよかったと思える街は、人それぞれ考え方が違うからそれでいいと思う。(市内、60 代男性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>文化マスタープランにも位置づけてある文化講演会第1弾として、効率や便利さでなく、五感で感じる幸せ＝官能（センシュアス）という新しいものさしでを提唱した島原万丈氏を講師に迎えて開催した。1 部ではセンシュアスについての講演、2 部では、質疑応答を交えながら長久手がセンシュアシティになるためのアドバイスをいただいた。「とてもポジティブになれた」「便利だけがいいまちではないと思った」など、来てよかったというご意見が多く、文化の家でこのような講演会を実施することで、より多くの市民にまちづくりに関心を持ってもらう機会を提供でき、必要性を感じた。休憩時間には、観光交流協会さんの協力によりお菓子とコーヒーの配布があり、参加者同士の交流の場に繋がった。また、今回の講演会は市役所の他部署の職員が企画段階から入り、当日の運営についても積極的に協力していただき、市役所横断的な事業として実施することができた。今後も、福祉や教育などをテーマにして、市役所の他部署と共催で企画していきたい。</p> | |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|--|
| 公 演 名 | ながくてキッズプログラム④ スペシャル・ファミリーコンサート「音で遊ぼう！」 |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 3 月 28 日(水)午後 2 時開演 森のホール |
| 事 業 の 種 類 | 鑑賞事業 |
| 内 容 | 森のくまさん、虹、学童賛歌、フックブックロー、かえるのうたほか |
| 席 設 定 | 457 席 |
| 入 場 者 数 | 300 人 |
| 入 場 率 | 65.6% |
| チケット発売日 | 一般 1 月 13 日(土) フレンズ会員 1 月 6 日(土) |
| チケットの 種類及び価格 | [前売・当日/一般・フレンズともに同料金] 一般、フレンズ会員 2,000 円、中学生以下 1,000 円 (2歳以下ひざ上鑑賞無料) |
| <p>来場者調査(アンケート回収率 31.0%)</p> <p>1. 評価 大変良い 64.8% 良い 16.5% 普通 2.2% 悪い 0% 未回答 14.3%</p> <p>2. 住まい 長久手市内 38.5% 市外 56.0%</p> <p>3. 情報 広報 8.8% チラシ 38.5% ポスター 4.4% 新聞 6.6% インターネット 22.0% ロコミ 12.1% その他 4.4%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>大人も子どもも楽しめて良い。泣いても笑っても動いても OK でありがたい。(40 代女性)</p> <p>マキタさんの大人向けの笑いがあって楽しめた。(30 代男性)</p> <p>3人の個性が絶妙にマッチしてクオリティも高かったです。0歳児もノリノリでした。(30 代女性)</p> | |
| <p>モニター評価</p> <p>集客がイマイチで残念。平土間にしたほうが、出演者との距離が縮まる。(一般モニター 女性)</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>フックブックローのけっさくくんとして有名な谷本賢一郎さん、うたのおねえさんとして人気のあるつのだりょうこさん、お笑い・音楽・俳優とテレビで活躍するマキタスポーツさんによる初企画。親子向けのコンサート。急遽決まった事業で広報を計画的にできなかったことや、年度末・平日・昼公演という条件から入場者は伸び悩んだ。谷本さんの事前取材が叶い、中日新聞、朝日新聞ともに掲載されたがアンケートを見ると効果が低く、インターネットやロコミがほかの公演より比率が高い。子育て世代をターゲットにする時には、SNS や HP、ママ友同士のロコミの重要度が高いことがわかった。平成 26 年にクーテフェスの審査員を務め、ご自身のコンサートでもクーテシガーナを披露してくださった谷本さんと、今回クーテシガーナキッズダンス隊とのコラボレーションできたことは、非常に意義深かったと感じられる。つのだりょうこさんの歌唱力、マキタスポーツさんのお笑いも満足度が高く、親も子も楽しめたコンサートになった。</p> | |
| 備考 | |

長久手市文化の家自主事業報告書

| | |
|---|-----------------------------------|
| 公 演 名 | クーテシガーナキッズダンス隊 2 期生発表会 オンステージ☆ |
| 日 時 / 場 所 | 平成 30 年 3 月 29 日(木)午後 2 時開演 風のホール |
| 事 業 の 種 類 | 普及・啓発事業 |
| 内 容 | クーテシガーナ、ハルウタ、ONE ほか |
| 席 設 定 | 292 席 |
| 入 場 者 数 | 99 人 |
| 入 場 率 | 33.9% |
| チケット発売日 | 一般 3 月 3 日(土) フレンズ会員 — |
| チ ケ ッ ト の 種 類 及 び 価 格 | 入場無料(要整理券) |
| <p>来場者調査(アンケート回収率 40.4%)</p> <p>1. 評価 大変良い 87.5% 良い 12.5% 普通 0% 悪い 0% 未回答 0%</p> <p>2. 情報 広報 2.5% チラシ 2.5% 出演者の家族 42.5% <u>出演者の知り合い 47.5%</u> HP 0% その他 5.0%</p> | |
| <p>鑑賞者評価</p> <p>孫が踊る姿に感動しました。孫は恥ずかしがり屋なのに、人前でしっかりと踊れたことに驚きました。名東区に住んでいますが、こんな歌とダンスがあることを初めて知り、地域愛を感じました。先回に比べて上手に踊れて見応えがありました。ゲストが来て幅が広がったように思えます。</p> | |
| <p>担当者コメント</p> <p>クーテシガーナキッズダンス隊を結成し、市のイベントへ積極的に出演してきたこの1年、イベントと一緒に踊ってくれるお客さんが増えたことを成果として実感している。8月の1期生発表会の際には60人程度だった来場者は、ほとんどが出演者の家族だけだったが、今回は99人と増え、新たな客層も増やすことができた。整理券の配布、保護者たちの受付周りの協力、ゲスト出演は、今回から実施したことで、より地域密着型で実現できた。愛知県立芸術大学ダンスパフォーマンスサークルPARTY COLORSのゲスト6名とのコラボレーションは双方にとって意義深かったと感じる。子どもたちが一生懸命に踊る姿は、多くの人々の心を打つと改めて感じられた。発表会の効果、保護者たちのネットワークにより、3期生メンバーは一気に増えて21人になった。少しずつではあるが、保護者たちの協力姿勢や子どもたちの成長も進んできており、今後も自立を促しながら続けていきたい事業である。</p> | |
| 備考 | |

ガレリアコンサート

| 期日 | 開演 | 名称 | 出演 | 入場者 |
|-----------|-------|--|--|-----|
| 4/23(日) | 12:00 | ガレリアコンサートin福祉の家vol.158 アトリエジン菩提樹 「ビバ・シネマ！」 | 本田美香 (ソプラノ) 笠木厚憲 (テノール) 横田真規子 (ヴァイオリン) 坪内浩文 (オンド・マルトノ) 市橋あゆみ (ピアノ) | 198 |
| 5/18(木) | 12:00 | ガレリアコンサートin福祉の家vol.159 おやこ音楽会 | 田邊武士 (ファゴット) 白石朝子 (ピアノ) 林美春 (打楽器) | 139 |
| 6/4(日) | 12:00 | ガレリアコンサートin福祉の家vol.160 ジャズライブ! | 浅井翔太 (ドラムス) 服部莉佳 (サクソ) 西山智望 (トロンボーン) 平光広太郎 (ピアノ) 梶祥太郎 (ベース) | 163 |
| 7/2(日) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.161 Forest in the Summer | 長久手フォレスト合奏団 | 202 |
| 7/8(土) | 14:00 | ガレリアコンサート特別編 渡辺祥子トーク&朗読のつどい 3. 11が教えてくれた、生きる力 共同の力 | 渡辺祥子 (フリーアナウンサー) | 36 |
| 7/30(日) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.162 Dance in the アトリウム | 創造スタッフ 豊永洵子 服部哲郎 | 68 |
| 8/11(金・祝) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.163 祈りのピアノ | 丸尾祐嗣(ピアノ) | 106 |
| 9/2(土) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.164 彩れたて☆室内楽 | 愛知県立芸術大学、大学院生 | 133 |
| 11/26(日) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.165 ときめきカルテット(フルート) | 松村咲希 満吉香苗 内園満帆 鈴木風香 | 81 |
| 12/3(日) | 18:00 | ガレリアコンサートvol.166 ジュニア弦楽アンサンブルによるナイトコンサート | ジュニア弦楽アンサンブル (文化の家アートスクール講座受講生) エディクソン・ルイス (特別出演) | 282 |
| 1/13(土) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.167 長久手市劇団 座☆NAGAKUTE | 長久手市劇団 座☆NAGAKUTE | 42 |
| 1/28(日) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.168 長久手市合唱団 ニューセンチュリーコーラスNagakute | 長久手市合唱団 ニューセンチュリーコーラス | 68 |
| 2/4(日) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.169 創造博「藤島えり子一人芝居」 | 藤島えり子 | 70 |
| 3/24(土) | 12:00 | ガレリアコンサートvol.170 木管五重奏アンサンブルヴィオレ | 細川杏子 (フルート) 岡田麗紗子 (オーボエ) 安田莉子 (クラリネット) 山崎瑞季 (ホルン) 巢立ひかり (ファゴット) | 84 |

1, 672

映像鑑賞会

| 期日 | 開演 | 上映作品名 | 会場 | 席設定 | 入場者 | 入場者 (各日合計) |
|-------------------|----------------|------------------------------|-------|-----|----------|---------------|
| 7月13日(木) | 10:00 14:00 | 踊るアメリカ艦隊 麗しのサブリーナ | 光のホール | 80 | 46 74 | 120 |
| 8月10日(木) | 10:00 14:00 | ロッキーの春風 昼下がりの情事 | 光のホール | 80 | 32 82 | 114 |
| 9月14日(木) | 10:00 14:00 | バズビー・バークリーの集まれ！仲間たち パリの恋人 | 光のホール | 80 | 34 84 | 118 |
| 10月12日(木) | 10:00 14:00 | デユバリイは貴婦人 ティファニーで朝食を | 光のホール | 80 | 49 80 | 129 |
| 11月9日(木) | 10:00 14:00 | 世紀の女王 シャレード | 光のホール | 80 | 46 80 | 126 |
| 12月14日(木) | 10:00 14:00 | アニーよ銃をとれ ショウほど素敵な商売はない | 光のホール | 80 | 71 79 | 150 |
| 2018年 1月11日(木) | 10:00 14:00 | パジャマゲーム ラブソディー | 光のホール | 80 | 45 84 | 129 |
| 2月8日(木) | 10:00 14:00 | くたばれ！ヤンキース 愛情物語 | 光のホール | 80 | 61 80 | 141 |
| 3月8日(木) | 10:00 14:00 | 上流社会 白鳥 | 光のホール | 80 | 80 80 | 160 |

合計 1,187

夏休み子ども向け映像鑑賞会

| 期日 | 開演 | 上映作品名 | 会場 | 席設定 | 入場者 | 入場者 (各日合計) |
|---------|----------------|------------------------|-------|-----|------------|---------------|
| 8月6日(日) | 10:00 14:00 | 名犬ラッシー ハリーポッターと賢者の石 | 風のホール | 250 | 127 136 | 263 |

平成29年度長久手市文化の家アートスクール第1期

■長期講座

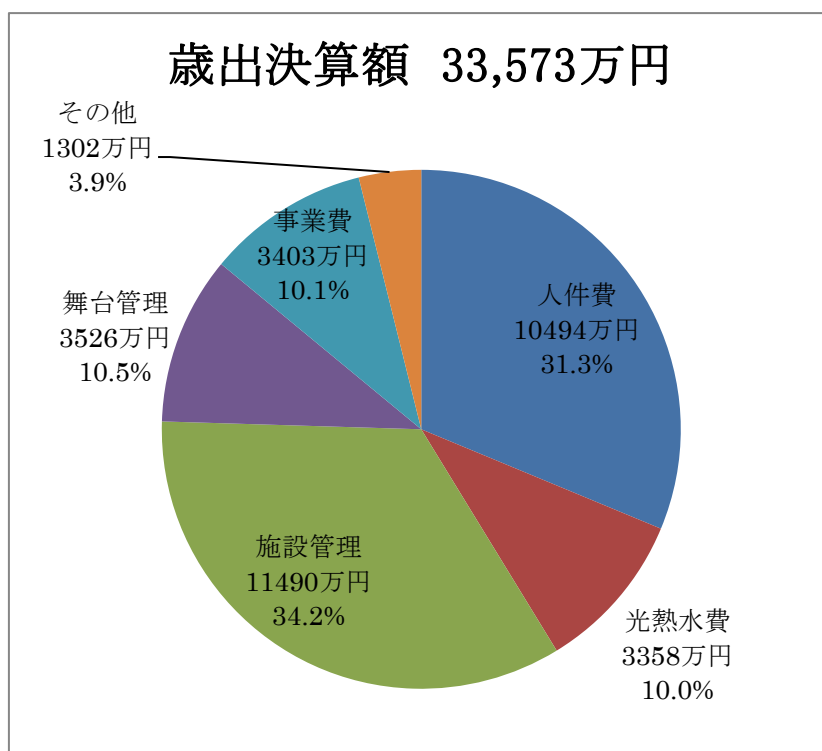
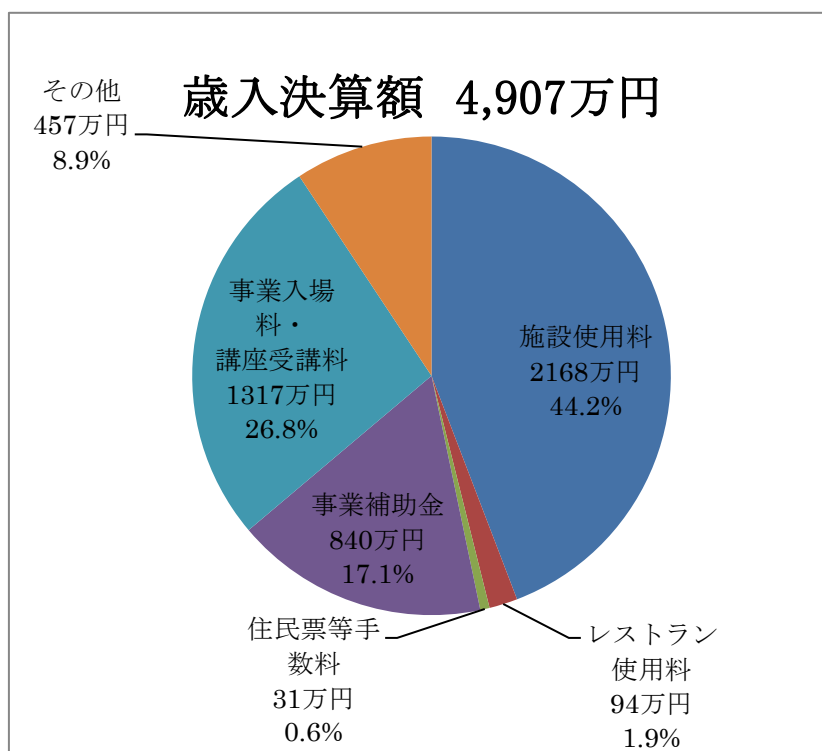
| | 講座名 | 講師スタッフ | 定員 | 受講者数 | 受講率 | 受講者 (市内) | 受講者 (市外) | 主な会場 |
|----|---------------------|---------|-----|------|------|-------------|-------------|------|
| 1 | 誰かのためにパンをつくろう | さいとうけいこ | 10 | 5 | 50% | 5 | 0 | 食文化室 |
| 2 | フルートアンサンブル (初級者向け) | 妹尾寛子 | 12 | 12 | 100% | 7 | 5 | 音楽室 |
| 3 | フルートアンサンブル (中級者向け) | | 12 | 10 | 83% | 5 | 5 | 音楽室 |
| 4 | チェロアンサンブルの愉しみ | 高木俊彰 | 20 | 14 | 70% | 6 | 8 | 音楽室 |
| 5 | 絵画 | 山本 輝 | 19 | 19 | 100% | 13 | 6 | 美術室 |
| 6 | クラシックギター | 山田陽介 | 12 | 12 | 100% | 7 | 5 | 音楽室 |
| 7 | ジュニア弦楽アンサンブル講座 | 横田真規子 | 21 | 21 | 100% | 4 | 17 | 音楽室 |
| 8 | 子ども美術・造形 | 加藤裕美 | 28 | 28 | 100% | 26 | 2 | 美術室 |
| 9 | 子どもクラシックバレエ (小1・2) | 中谷友香 | 22 | 16 | 73% | 14 | 2 | 舞踊室 |
| 10 | 子どもクラシックバレエ(小3～中学生) | | 22 | 17 | 77% | 13 | 4 | 舞踊室 |
| 11 | 大人クラシックバレエ | | 30 | 28 | 93% | 16 | 12 | 舞踊室 |
| 12 | デッサン+アート | 山本 輝 | 17 | 17 | 100% | 14 | 3 | 美術室 |
| 13 | 戯曲セミナー～心に届く生きた台詞～ | はせひろいち | 30 | 23 | 77% | 2 | 21 | 講義室2 |
| 合計 | | | 255 | 222 | 87% | 132 | 90 | |

平成29年度長久手市文化の家アートスクール第2期

■長期講座

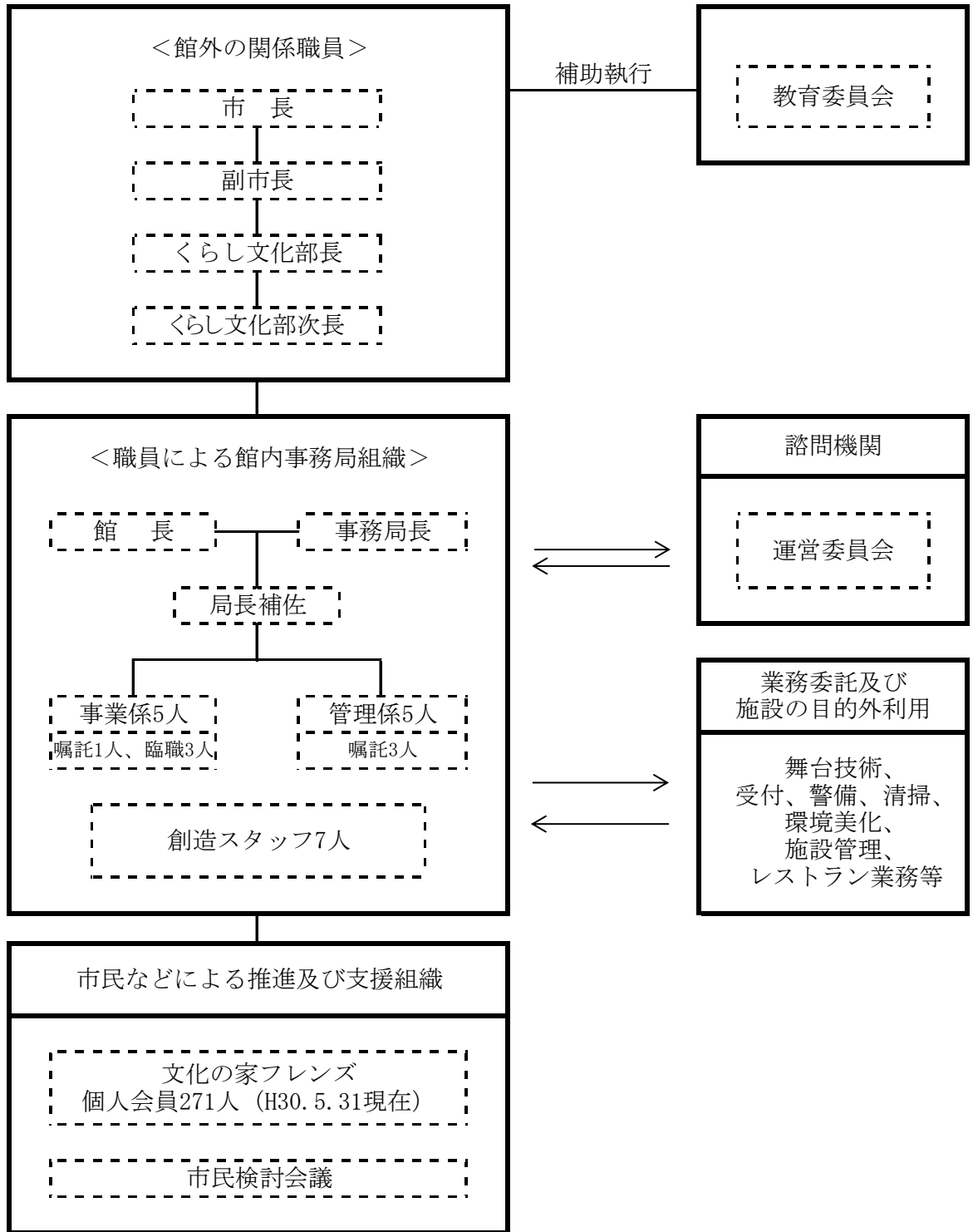
| | 講座名 | 講師スタッフ | 定員 | 受講者数 | 受講率 | 受講者 (市内) | 受講者 (市外) | 主な会場 |
|----|----------|--------|----|------|------|-------------|-------------|------|
| 1 | 絵画 | 山本 輝 | 18 | 19 | 100% | 14 | 5 | 美術室 |
| 2 | デッサン+アート | 山本 輝 | 18 | 14 | 78% | 9 | 5 | 美術室 |
| 合計 | | | 36 | 33 | 92% | 23 | 10 | |

平成 29 年度文化の家決算見込 (大規模改修工事除く)



- ・ 大規模改修工事施工監理委託 (2 か年) 999 万円
- ・ 大規模改修工事 (2 か年) 84,092 万円

平成30年度 運営組織及び職員等体制



平成 30 年度長久手市文化の家 事業方針

平成 30 年度文化の家事業は、平成 29 年度に策定した「長久手市文化芸術マスタープラン」をもとに計画します。市民主体で改定された同プランでは「ともに創る、きらめく長久手」の基本理念を継承しながらも長久手市の現状や未来を見据え、文化の家だけでなく市全体を視野に入れ、これまで蓄積された文化力を活用することが位置づけられています。具体的な方針としては、コミュニティの再構成（子育て世代向け、市民企画など）、クオリティの維持、広報部門の充実などで、これらをふまえ「市民交流」、「本物に触れる」、「発信」の 3 つをキーワードとして事業計画を行います。

（１）市民交流

1. 子育て世代向け（おんぱく、キッズ・プログラム、ジョイントフェスなど）
2. 普及啓発事業（であーと、ガレリアコンサートなど）
3. 市民企画（フレンズ、アートフェスティバル、おやこ劇場、シネマ会議など）
4. パブリック・スペース事業（ビュッフェ、北テラス活用など）
5. 文化フォーラム・シンポジウムの開催

（２）本物に触れる

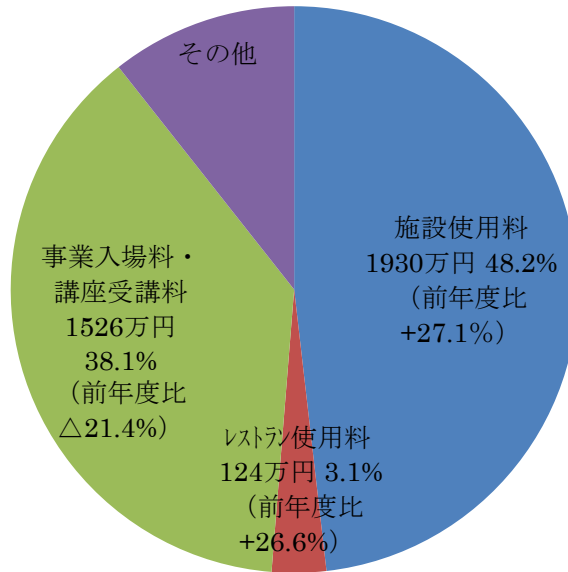
1. 二兎社、名演への招待シリーズ、JAZZ 長久手など
2. 地元アーティスト、県芸との連携
3. キッズ・プログラム（コンドルズ、レフレール、おんぱくなど）

（３）発信

1. 広報体制の再編成
2. 観光へのアプローチ（バスツアー、観光交流協会など）
3. アーカイヴの可視化（HP、ブログ、情報誌など）

平成 30 年度文化の家予算

歳入予算 4,006万円
(29年度3,929万円 前年度比 +2.0%)



歳出予算 36,348万円
(29年度35,133万円 前年度比+3.5%)

